

# びわ太郎 いただきます 元気がさき おいしか県 食育通信

長崎県食品安全・消費生活課 電話 095-895-2366 FAX095-824-4780

<https://www.facebook.com/びわ太郎の食育日記>



令和2年  
52号  
6月

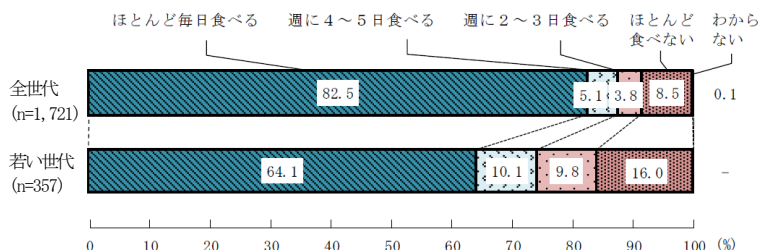


## 農林水産省から、食育に関する意識調査報告書が令和2年3月に公表されましたので、その一部をご紹介します。

### 朝ごはん毎日食べていますか？

ふだん朝食を食べるか聞いたところ、全世代の回答では、「ほとんど毎日食べる」または「週に4～5日食べる」と回答した人の割合が87.6%、「週に2～3日食べる」または「ほとんど食べない」が12.3%となっています。

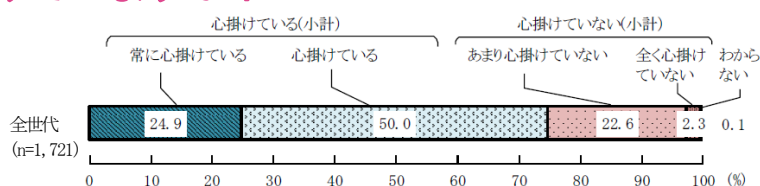
一方、若い世代（20～39歳）では、「ほとんど毎日食べる」または「週に4～5日食べる」が74.2%、「週に2～3日食べる」または「ほとんど食べない」が25.8%となっており、若い世代で朝食を食べない割合が高くなっています。



### 健全な食生活を実践することを心掛けていますか？

日頃から『心掛けている』と回答した人が75.0%（「常に心掛けている」＋「心掛けている」）、『心掛けていない』が24.9%（「あまり心掛けていない」＋「全く心掛けていない」）となっています。

国民の4人に1人は、健全な食生活の実践を心掛けていないという結果となっています。



（農林水産省 食育に関する意識調査報告書より）

### 朝ごはん♪

1日3食の食事は健康的な食生活の基本です。朝食から1日のリズムを作り、健やかな心身を作りましょう！

### 健康的な食事をしましょう

私たちの食生活は豊かになった一方で、脂肪や食塩（成人1日の食塩相当量の目標量：男性7.5g未満・女性6.5g未満（日本人の食事摂取基準 [2020年版] より））の摂り過ぎが原因の肥満や生活習慣病が増えています。

加工食品や外食は、意外と脂肪や塩分が多く含まれているので気をつけましょう。

#### 朝ごはんを食べないと…

- 午前中頭がぼーっとする
- イライラする
- 力が出ない
- 成績が上がらない

#### 朝ごはんを食べると…

- 午前中の集中力が上がる
- 便秘の予防
- 体内時計が調う
- 運動能力が向上





# ボランティア活動報告



## 新松浦漁協女性部（松浦市）～お魚料理教室～

実施日時 令和元年12月17日（火）【3年生】・19日（木）【5年生】

開催場所 松浦市立星鹿小学校 対象者 3・5年生とその保護者（児童28名、大人40名）

魚料理教室は今年で17年目を迎えた活動で、地元の水産業に興味を持ってもらうことを目的に取り組んでいます。

今回は、星鹿小学校の3年生・5年生とその保護者を対象に、アジ・イカの料理教室を開催しました。3年生は、すり身にして2種類のかまぼこにしました。5年生はアジフライを作りました。

イカは簡単な調理法でイカ焼きにしました。

地元で水揚げされた物だけで昼の給食として食べるにより、地産地消を親子や日頃よりお世話になっている学校関係者と共有できました。

永年続く私共の活動に対して受け入れていただく学校側にも感謝し、これからも活動を通して広く伝えていきたいです。



## 雲仙こぶ高菜加工所（雲仙市）～雲仙こぶ高菜を育む体験・調理体験で食育～

実施日時 令和元年10月4日（金）・10月29日（火）・令和2年2月13日（木）

開催場所 雲仙市立鶴田小学校 対象者 3年生児童 26名

- 10月4日 講話（伝統野菜とは 生産現場の話 食にまつわる添加物とは）  
雲仙こぶ高菜漬物を加えたグリッシーニ（パン）を食べながら添加物のお話
- 10月29日 雲仙こぶ高菜を学校園へ植える
- 2月13日 雲仙こぶ高菜の収穫・調理体験（サラダ、ベーコンとの炒め物、厚揚げとの煮物）

伝統野菜を育み、食文化の継承と食の安全をテーマとした食育活動を実施しました。

活動を終えた子供たちからは、「こぶをかじるとシャキシャキしていた」、「添加物のない料理で驚いた」、「葉は少しピリッとした」、「家庭では沢山の油など調味料を使うけど体験では醤油

だけで驚いた」などの感想を頂きました。

今年で同活動も14年目を迎えました。これからも活動を継続し、子供たちが活動を通して農薬、化学肥料の是非を学ぶ機会に出会えることが大切だと痛感しています。





## 長崎地区漁業士会（長崎市）～水産教室～

①

実施日時 令和元年7月4日（木）  
開催場所 道ノ尾保育園（長与町）

対象者 園児2歳～5歳 85名

魚の絵本の読み聞かせや魚と直接ふれあうことで、子供たちの魚への関心や魚食への理解、啓発を図ることを目的に、魚のまち長崎応援女子会と協力し、道の尾保育園で初めて水産教室を開催しました。

女子会による魚の絵本の読み聞かせ、漁業士による魚を刺身にするまでの捌き方実演、魚を触る体験を行いました。

園児たちは楽しく見たり、聞いたり、本物の魚に触ったりして、「ぬるぬるしてた」、「触って楽しかった」、「サメってかっこいい」など、いろいろな感想と、魚の絵を描いてくれました。

今後、魚をもっと好きになってもらいたいと思います。



絵本の読み聞かせ



魚のさばき方の実演（カンパチ）



魚のふれあい体験



子供たちの魚の絵

②

実施日時 令和元年10月10日（木）・11日（金）  
開催場所 西海市立大崎中学校（西海市大島町）

対象者 生徒1年生 31名

西海大崎漁協崎戸支所青壮年部、西海市等の協力により、昔から伝わるすり身づくりの水産教室を開催しました。この教室は、魚の捌き方や水産加工の講習及び実習を通して、地産地消への理解と魚食の啓発、地元食文化の伝承を図ることを目的としています。

まず、漁業士が3枚おろしを実演した後、生徒がマアジを捌き、その後、地域の方の指導の

下、すり鉢を使って身をすり潰し、油で揚げてすり身揚げを完成させました。

生徒たちの「魚の前処理や料理の大変さを実感した」、「大事に魚を食べたい」、「家で作ってみたい」などの感想を受けて、当会の山下会長は「魚料理を覚えて、地元の魚の美味しさをPRしてほしい」と答えられていました。



三枚おろしの実演



魚をミンチにかける



すり鉢でする



すり身を整形



すり身を揚げる



すり身揚げ完成！





# 大村市小佐古婦人会～小佐古公民館子どもふれあい交流～

実施日時 令和元年7月25日(木)・8月8日(木)・12月22日(日)・令和2年1月4日(土)  
開催場所 小佐古公民館(大村市) 対象者 子ども・保護者・老人会・婦人会

三世代交流を目的に、季節ごとにさまざまなイベントを行いました。まず、7月・8月には小佐古公民館での「子ども夏休みの宿題をみんなで考える教室」を開きました。町内在住の元教師の方々に子どもたちの宿題をみていただきました。子どもたちは、真剣に黙々と取り組んでいました。お昼には、町内婦人会の方が昼食を準備くださり、老人会の方々も招いて一緒にテーブルを囲み昼食を食べました。

12月には、夏休みの宿題をみていただいた方々を招き、感謝の気持ちを込めて、クリスマス会を開きました。

年が明け1月には、町内会で鬼火焚きをしました。豚汁やぜんざいを作って振舞い、新年早々の餅つきもしました。ついた餅は、参加者で食べたり、持ち帰ったり、市内の老人施設に届けたりしました。



## 地域の活動報告



### 長崎精道小学校(長崎市) ～元気野菜作り～

実施日時 平成31年4月～令和2年1月  
開催場所 長崎精道小学校 対象者 児童2年生・3年生・保護者

今年度も元気野菜作りを実施しました。4月に栄養のある土を作るために、まず、ぼかしを作り、そのぼかしに生ごみを混ぜました。慣れない作業に子どもたちは悪戦苦闘しながらも、生ごみを丁寧にちぎり、ぼかしや土を力いっぱい混ぜていました。

9月になり、畑に人参・大根・赤かぶの種をまき、ブロッコリーの苗も植えました。今年は例年より暖かく、芽がすぐに生えた一方で、雑草の伸びも一段と早く、子どもたちは当番で手分けして、水やり・除草・間引きを一生懸命行い世話しました。

1月になると収穫期を迎え、どの野菜も大きく育ちました。子どもたちは、お互いに協力し合って力いっぱい野菜を引き抜くと、嬉しそうに収穫した野菜を抱えていました。たくさん収穫できたので、野菜たっぷりのお味噌汁を作りました。鍋いっぱい作ったお味噌汁を食べつくした子どもたちは、「おいしい!」、「また作りたい!」と満足そうに話してくれました。残りの野菜は、こどもたちが各自持ち帰りました。

約1年かけて土作りから行った野菜作りは大変でしたが、その分、収穫できた野菜の味は最高に美味しかったです。





# もったいない「食品ロス問題」③

食品ロスは、食品メーカーやスーパーマーケットで発生していると思いがちですが、食品ロスの約半分は家庭から発生しています。

家庭からの食品ロスの要因は、**料理を作り過ぎたりして残る「食べ残し」、野菜などの皮を厚くむき過ぎたり、取り除き過ぎて捨ててしまう「過剰除去」、未開封のまま食べずに捨ててしまう「直接廃棄」**などです。

家庭で食品ロスを減らすコツは、**買い物時は「必要な分だけ買う」、料理の際は「食べきれる量を作る」、食事の際は「おいしく食べきる」**ことが基本です。少し意識したり、工夫したりするだけで、食品ロスを減らすことができるので、皆さんも取り組んでみましょう。

## お買い物編

### 1 買物前に、食材をチェック

買物前に、冷蔵庫や食品庫にある食材を確認する



▶ メモ書きや携帯・スマホで撮影し、買物時の参考にします。

### 2 必要な分だけ買う

使う分・食べられる量だけ買う

▶ まとめて買いを避け、必要な分だけ買って、食べきる



### 3 期限表示を知って、賢く買う

利用予定と照らして、期限表示を確認する

▶ すぐ使う食品は、棚の手前から取る



## ご家庭編

### 1 適切に保存する

▶ 食品に記載された保存方法に従って保存する  
▶ 野菜は、冷凍・乾燥などで下処理し、ストックする



### 2 食材を上手に使いきる

▶ 残っている食材から使う  
▶ 作り過ぎて残った料理は、リメイクレシピなどで工夫する



クックパッド消費者庁のキッチンリメイクや食材を使いきるレシピを参考にしてみましょう。詳しくはQRコードへ



### 3 食べきれる量を作る

▶ 体調や健康、家族の予定も配慮する

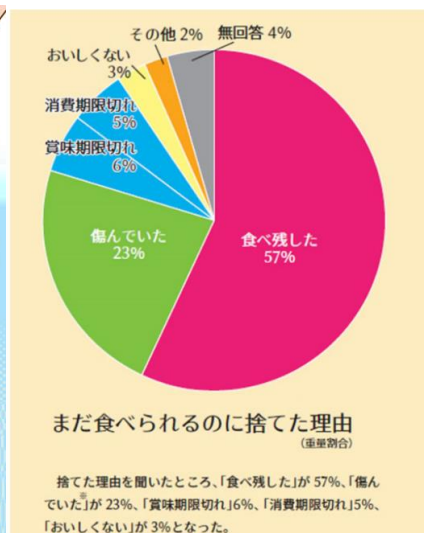


あなたも1日でお茶碗約1杯分の食べものを無駄にしているかも?!

大切なのは、一人一人が「もったいない」を意識して行動すること

**日** 本では、食べられるのに捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」が年間 600 万トン以上発生しています。

**食** 品ロスの約半分は、家庭から発生。家庭の食品ロスを計量し、記録するだけで、気付きが得られます。まずは一週間、記録してみましょう。記録様式はこちら。



(消費者庁 HP より)

## のばそう健康寿命

人生100年時代に向けた長崎県の挑戦

長崎県民の特定検診の受診率は、43.9%です。全国平均の50.1%を大きく下回っています。

(平成27年度厚生労働省資料)

- ~10代 肥満傾向の子供が増加
- 20代 高血圧症有病者の割合が高い
- 30代 肥満者の割合が20代よりも増加
- 40代 収縮期血圧の平均値が高い  
女性の肥満者の割合が増加
- 50代 収縮期血圧の平均値が高く、  
高血圧有病者が40代から急増  
肥満者の割合が多く、男性は  
各世代中で最も多い
- 60代 収縮期の平均値が高い



毎年・毎日の「毎」、自分の「MY」、3つのチャレンジで、ながさき3MYチャレンジ



- 毎年 一回、健診受けて
- 毎日 二回、ココ9000歩
- 毎日 三回、野菜を食べて
- よーし みんなで健康長寿!

健康寿命をのばすための第一歩。できることから始めよう。



毎年一回、健診受けて ~今を知って未来につなぐあなたの健康~

子ども~若者世代	働き盛り世代	高齢世代
成長・発達の状態を知ろう	健康状態とリスクを知ろう	生活機能の状態とリスクを知ろう
<b>乳幼児健康診査(母子保健法)</b> 対象 1歳6カ月、3歳児 <b>就学時健康診断(学校保健安全法)</b> 対象 小学校入学前の児童 <b>定期健康診断(学校保健安全法)</b> 対象 在学(園)中の幼児、児童、生徒又は学生(幼稚園から大学まで)	<b>事業者健診(労働安全衛生法)</b> 対象 常時使用する労働者 <b>特定健診(高齢者医療確保法)</b> 対象 40歳~74歳の医療保険加入者 <b>各種健(検)診*(健康増進法)</b> 対象 住民あるいは一定年齢の住民 対象 歯周病検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、各種がん検診など	<b>後期高齢者健診</b> ※(高齢者医療確保法) 対象 75歳以上の被保険者
*努力義務であるため、必ず実施されているとは限りません。		
このほか、市町や保険者、事業主が任意で実施・助成している場合もあります。詳しくは、お住まいの市町や加入保険者等にお問い合わせください。		

# 県からのお知らせ

～6月は『食育月間』 毎月19日は『食育の日』～

食育推進基本計画では、国や地方公共団体、関係団体等が協力して、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施し、食育の国民への浸透を図るため、毎年6月を「食育月間」として定めています。

また、同計画では、食育推進運動を継続的に展開し、食育の一層の定着を図るための機会として、毎月19日を「食育の日」として定めています。

ぜひ、6月や毎月19日を「食」について改めて考える機会とされてみてはいかがでしょうか。



## 募集 「誰かと食べるっておいしいね！楽しいね！」

家族や友達と、一緒に食べる楽しさをテーマにした《標語》《写真》《絵画》を募集します。

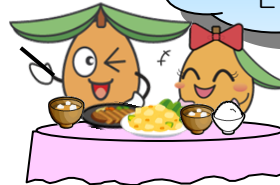
### 【募集期間】

令和2年6月1日（月）～9月30日（水）

【応募資格】長崎県内に居住している方

【賞】優秀賞 各部門から1点

佳作 全部門の中から10点程度



オリジナル作品と  
応募用紙を郵送または  
Eメールで応募！

応募の作品数・  
部門数の制限なし！

ステキな作品はホームページや  
フェイスブックで紹介！

『間違い探し』間違いは5箇所 間違いを見つけて脳を活性化させましょう。答えはホームページに掲載中！

51号の答え ①こびわちゃんの口 ②カステラの皿 ③軍艦島の建物 ④こびわちゃんの葉の向き  
⑤ハートの大きさ ⑥ミルクケーキのさくらんぼの向き ⑦教会のドアの色



びわ太郎食育通信に掲載する食育活動の情報をお寄せ下さい。

この紙面への掲載の参考とさせていただきます。

県内各地域での食育に関する取り組み、お知らせをお寄せ下さい。

《送り先》〒850-8570

長崎市尾上町3-1

長崎県食品安全・消費生活課

TEL 095-895-2366 FAX 095-824-4780

《ホームページ》<https://www.pref.nagasaki.jp/section/shokuhin/>

《メールアドレス》[s16070@pref.nagasaki.lg.jp](mailto:s16070@pref.nagasaki.lg.jp)

長崎県 食品安全 検索

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、3つの密（密閉、密集、密接）を避けましょう。

メールアドレスが変更になりました。

